

忍者の歴史と

その 創作

最新の忍者研究に基づき、歴史的に実在した忍者が行った活動や身につけていた忍術について、忍者の発生にあたる南北朝時代から職業としての忍者が終焉する幕末まで、通史でお話しします。

現在伝わっている忍者像は、史実通りの姿ではなく、小説や演劇などを通して形成されていったもので、また日々更新されています。江戸時代から現代の作品までを対象に忍者像の形成と変遷をお話しし、作られた忍者像の魅力をお伝えします。

参加
無料



申込はこちらから



講師

吉丸 雄哉（よしまる かつや）氏

三重大学人文学部教授。日本近世文学及び忍者忍術学を専攻。三重大学国際忍者研究センターの担当教員。主な編著書に「忍者文芸研究読本 編著 2014 笠間書院」「忍者の誕生 編著 2017 勉誠出版」「忍者とは何か 単著 2022 KADOKAWA」などがある。

令和 5 年

日時 **12 月 10 日** 日 14:00 ~ 16:00
(受付 13:30 ~)

場所 三重県総合文化センター 生涯学習棟
2 階 視聴覚室

定員 80 名 ※事前申込制・申込多数の場合は抽選

主催 三重県立図書館

協力 三重県観光部観光振興課



同時開催！

忍者展

本をめくる 忍びの国をめぐる旅

日時 12 月 1 日 (金) ~ 12 月 26 日 (火)

場所 三重県立図書館 2 階 文学コーナー

忍者体験イベントも開催！



図書館 HP



■ 三重県立図書館 059-233-1181